

常陸太田ロータリークラブ

HITACHI-OTA ROTARY CLUB

R I 第2820地区

No.13834



(1960年1月13日設立)

R I 会長方針



会 長 塩原 吉博
 例 会 場 常陽銀行太田支店2F
 例 会 日 毎週水曜日/12:10~13:10
 最終例会18:30 レストランばんび
 会報委員 鹿志村 勇夫・篠原 啓一・木村幸裕

(先週例会) 2018年2月28日 NO. 25 (本日例会) 2018年3月7日例会 (通算NO. 2831)

本日のプログラム(3月7日)

- ◎ 月例セレモニー
- ◎ 会長タイム
- ◎ 幹事・副幹事報告
- ◎ 委員会報告
- ◎ ロータリーの友から

◎ 四つのテスト唱和

◎ ビジター紹介

水戸東ロータリークラブ 根本 ひろ美 様
 地区国際奉仕委員会世界社会奉仕委員長
 大藤 博文 様(太子RC)

◎ 会長タイム(塩原吉博会長)

こんばんは。本日は、地区国際奉仕委員会の大藤世界社会奉仕委員長さんにはお忙しいところ時間を作っていただきましてありがとうございます。大藤さんには太子クラブということで度々お目にかかって親しくさせていただいておりますので、今日はざっくばらんいろいろお聞きして勉強したいと思っております。また、水戸東クラブの根本さん、本日はありがとうございます。

今月は「平和と紛争予防/紛争解決月間」とこれまでと表現は変わっていますが、内容的には国際奉仕委員会担当の月間ということになります。私の入会前には当クラブでもタイへの中古自転車寄贈事業を行ったと聞いております。その後は私共のクラブが提唱クラブになって国際奉仕の事業

を行ったことはありません。なかなか全部のクラブが積極的にリーダーシップをとってできるという状態にはないのかと思います。そんな中で「この指とまれ」で私共も太子クラブさんのタイでの浄水器寄贈事業に参加させていただいております。私共は昨年度からの中期計画として、3年間で40名のクラブにして力をつけた上で、国際奉仕の分野にも積極的に人とお金が投入できる形をまず作ろうということで頑張っております。そう遠くない先に提唱クラブとして国際奉仕事業に打って出るために、具体的に勉強して行く時期に入っているのではないかと思いますので、今日は大藤さんの卓話を楽しみにしております。

この後前期の会計報告がありますが、日程等の都合で今日になってしまいました。お詫びいたします。

◎ 幹事報告(岩間幹事)

本日は大藤様、根本様、お忙しい中お出でいただきましてありがとうございます。幹事からの連絡は今日は特にありません。

◎ 会計報告(神長会計委員長)

7月から12月まで半期が経過したところの会計報告をさせていただきます。本来もう少し早い時期に報告すべきところ今になりまして申し訳ありませんでした。次回は早い時期にご報告できるようにしたいと思います。…資料に沿って説明…

◎ 根本ひろ美様挨拶

初めまして。薬局の関係で草野さんと一緒にいろいろ活動しています。還暦になった時に同級のメンバーから誘われまして、水戸東クラブに入会しました。草野さんは会長になられたりと活発に活動されていまして、一度はお邪魔しなければいけないと思っておりました。今日は根本先生はじめ知っている顔がありご縁を感じます。また太田は父と母がお見合い結婚をして最初に居を構えたところでして、私も未だに尊敬する中学時代の先生も磯部にいて、いつもいい所だなと思っています。薬局は東海村と那珂市にあります。何か草野さんと一緒にお手伝いできることがありましたら呼んでいただければと思います。

◎ 国際奉仕委員会担当卓話

《小唄委員長》

大藤さんにはお忙しい中本当にありがとうございます。大子クラブさんへは「この指とまれ」で太田クラブも協賛させていただいております。また、今年度は玉造クラブの「もったいないプロジェクト」へ集まった手帳・ボールペン等の文具を11箱、年末に送らせていただきました。お礼の電話をいただいております。

《大藤博文様》

2月11日のI.Mでは大森ガバナー補佐を始め太田クラブの皆さん、本当にお疲れ様でした。来年は大子ということで、桜山次期補佐は白戸パストガバナーがリーダーで2月11日開催と決定しました。この時期大子は雪が心配でありますので、今年と同じ会場を予約してまいりました。太田さんにもいろいろご相談することもあるかと思いますが、よろしくお願いします。

今日は、国際奉仕についての理解を深めていただくということで進めさせていただきます。

① 国際奉仕の基本

国際交流を通じて海外のクラブとともに社会奉仕をする。現地において事業を行い、事業の成功を現地の人とともに喜んで交流を深めることが本質。贈りっ放しではなく必ず現地へ行って確認する。

- ・クラブ資金だけの支援事業
- ・「この指とまれ」エントリー

・グローバル補助金活用事業

一事業300万円を超える高額事業の場合に利用。6つの重点分野への事業に特化。2つのクラブ以上が参加。検証がある。

複数年度になる事業が多く、できる体制になってから「挑戦」していただきたい。

② 「この指とまれ」プロジェクトについて

潮来クラブのフィリピン歯科治療ボランティアへの援助がきっかけで始まったプロジェクト。資金的に少し困難な時、もう少し大きな事業にしたいという時にエントリーして事業を進める。国際奉仕に触れる為に支援クラブになる。今年度提唱クラブは6、賛助クラブは41。提唱クラブが固定化されつつある。合同で提唱クラブになってもよいのではないか。

③ 大子クラブ「タイ東北・農村部の小学校へ浄水器支援事業」報告

◎ ニコニコボックス（小倉委員長）

共通テーマ

「ようこそ大藤先生、卓話よろしくお願ひします。」

20名

自由テーマ（敬称略）

「大藤委員長の卓話楽しみです。本日はありがとうございます。」小唄、塩原吉博

「公務が重なりご無沙汰しております。3月2日より定例会です。ぜひ傍聴してください。」益子

今週計 27,000円

累計 868,260円

◎ 出席委員会報告（中郡委員長）

全会員数	出席者数	免除者欠席数	出席率
33名	23名(mu-)	1名	71.88%

前週訂正出席率 --.-%(メイクアップ -名)



ゲスト卓話 大藤様